

3月みかんぐみだより



尚徳福祉会 おぐら保育園 2025年度3月

昼夜の寒暖の差はありますが、日中のポカポカな陽気が春を感じさせてくれます。子どもたちはお友だちとのやり取りが増え、一緒にままごとや歌を楽しむ時間が増え、笑顔がますます輝いています。1年を通して心身共に成長し、たくましさを感じられます。1か月後にはもも組に進級します。これからの成長がますます楽しみな子どもたちです。

ありがとうございました！

園庭へ行く前や別の部屋へ移動する前、ドアの前にお友だち同士で集まると、「せーの、ありがとうございました！」と元気な声が聞こえてきます。年上のクラスのお兄さん・お姉さんが、みかんのお部屋から自分のお部屋へ戻る際にみんなで声をそろえて言っているのを見て、いつの間にか覚え、楽しそうに真似をするようになりました。最近では先生役になりきって、「ホールへ行きます！」「これから園庭へ行きます！」など、自分で言葉を考えてお話しする姿も見られ、やりとりを楽しみながら遊ぶ姿に成長を感じています。

パズルできたよ！

室内あそびの中で、子どもたちが大好きな遊びの一つにパズルがあります。20ピース前後のものや、ブロック型など、さまざまなイラストや形のパズルに夢中になって取り組んでいます。一人でじっくり挑戦する姿や、お友だち同士で「ここだよ」「はんたい！」と声をかけ合いながら、場所や向きを教え合う微笑ましい姿も見られます。遊びを通して、考える力や友だちとの関わりが少しずつ育ってきていることを感じます。



子どもたちは、自分の気持ちを少しずつ言葉やしぐさで表現できるようになり、身の回りのことにも意欲的に取り組む姿が見られるようになりました。友だちの存在を意識し始め、同じ空間で遊んだり、真似をしたりする姿も増え、関わりの広がりを感じています。笑顔や泣き顔、その一つひとつが成長の証となった、にぎやかで温かな一年でした。進級後の成長も楽しみにしています。一年間、温かく見守ってくださり、ありがとうございました。

みかん組担任一同

